Monthly KIKIN 第60巻　第12号

月刊基金

12
December 2019

座談会 **保健・医療データの利活用の推進に向けて**

令和元年 秋の叙勲に輝かれた方々

令和元年度 社会保険診療報酬支払基金関係功績者厚生労働大臣表彰

おたずねに答えて-Q&A-

2019ニュースフラッシュ

社会保険診療報酬支払基金
https://www.ssk.or.jp/

月刊基金

Monthly KIKIN 第60巻 第12号

12

DECEMBER 2019

社会保険診療報酬支払基金

基本理念

私たちの使命

私たちは、国民の皆様に信頼される専門機関として、診療報酬の「適正な審査」と「迅速な支払」を通じ、国民の皆様にとって大切な医療保険制度を支えます。

今月の表紙

碓氷第三橋梁（群馬県）
表紙イラスト　永吉 秀司

長さ91ｍ、高さ31ｍの日本最大の煉瓦アーチ橋で、明治25年に鉄道施設として完成しました。
昭和38年に新線開通に伴い廃線となり、現在は遊歩道「アプトの道」として整備され橋上を歩くことができます。

CONTENTS

2 座談会
保健・医療データの利活用の推進に向けて
株式会社PREVENT 代表取締役 萩原 悠太 氏
東京理科大学データサイエンスセンター長 矢部 博 氏
国立保健医療科学院生涯健康研究部 部長 横山 徹爾 氏
東京医科歯科大学大学院 教授 川渕 孝一 氏（兼司会）

10 ネットワーク
ウェルビーイング・ジャパンの創生をめざして
一般財団法人日本予防医学協会 理事長 石澤 英人

11 令和元年 秋の叙勲に輝かれた方々

12 令和元年度 社会保険診療報酬支払基金関係功績者厚生労働大臣表彰

14 医学のはなし　知っておきたい病気の豆知識　連載125回
変形性膝関節症
～ロコモティブシンドロームを防ぐために～
岩井整形外科（奈良県）副院長 岩井 誠

15 クローズアップ ～支払基金の職員を紹介します～
「すべてのことに理由がある」をポリシーに審査基準の統一化に向けて取り組む
千葉支部 審査企画部審査企画課審査企画第１係長 安生 玲子

16 保険請求の基礎知識

20 おたずねに答えて－Q＆A－

22 医療保険等の動き マンスリーノート
24 支払基金における審査状況（令和元年８月審査分）
26 医療費の動向 診療報酬等確定状況（令和元年８月診療分）
28 2019ニュースフラッシュ
32 支払基金が受託している医療費助成に係る事業内容の更新
33 インフォメーション

「すべてのことに理由がある」をポリシーに審査基準の統一化に向けて取り組む

安生 玲子　千葉支部 審査企画部審査企画課審査企画第１係長
昭和61年入所

担当業務の紹介

千葉支部の審査委員会は、医科145名、歯科29名および調剤3名の審査委員で構成されています。その中で私は、医科審査委員会における資料作成や開催準備など、運営に関する業務を担当しています。

今後、支払基金は47都道府県の審査事務局と、全国10か所程度の審査事務センターへ集約されます。それに向けた審査基準の統一化への取組として、医療顧問や審査委員と連携を取りながら既存のコンピュータチェックルールの見直し、支部取扱の整理を進めています。

また、保険者等との事務打合せ会の開催に際しては、「原審どおり」の理由、算定ルールおよび審査上の考え方等をわかりやすく説明するなどにより、再審査請求の減少に取り組んでいます。

仕事上や人生で大切にしていること

「すべてのことに理由がある」をポリシーとしています。

「このレセプトにコンピュータチェックがかかった理由は何か」「点数表にこの解釈が示された経緯は何なのか」「なぜこの業務をするのか」など、納得できないときは根拠を追究しています。そのときは時間がかかってしまいますが、理由がはっきりした後は、仕事がはかどり効率化されます。

自分では調べきれない場合は、周りに声かけをするとあっさり答えが出たりするようなこともあります。コミュニケーションを図ることで時間短縮になり、情報共有もできるので一石二鳥です。

保険医療機関等や保険者に対して審査結果の理由と根拠を示し明確化することで、適正なレセプトの提出の促進および保険者からの再審査請求件数の減少につながるのだと思います。

これまで携わってきた仕事で印象に残った出来事

昨年11月に「保険診療と審査を考えるフォーラム『世界に誇れる国民皆保険制度の維持と支払基金の役割』」を千葉市にて開催しました。

支払基金が業務を通じ日本の優れた国民皆保険を支えていることについて、一般の方にも理解を深めていただくことを目的に行われました。

医療保険制度を身近に感じてもらうため健康落語を取り入れ、趣向を凝らした内容で大勢の方にご来場いただきました。ポスターデザインやスタッフ、司会者は職員から募集した手作りのフォーラムです。私は、「何とか千葉を盛り上げたい」と思い切って司会者に立候補しました。「笑顔でお客さまをお迎えしましょう」との支部長の掛け声のもと、当時の審査企画部長をはじめとした千葉支部職員が一致団結して取り組み、無事に終了することができました。審査委員長のアイデアで、土屋宏之支部長と私は着物での参加となりました。「『健康落語』になぞらえた支部長（開会あいさつ）と司会者の和服でのいでたちは、固い雰囲気のフォーラムの中で和ませていただきました。」と来場者の方から温かいお言葉をいただき、私自身も司会者として関われたことで大きな達成感を得ることができました。

プライベートの過ごし方

２０１４年から始めた「日本１００名城」（財団法人日本城郭協会が２００６年に定めた名城１００選）のスタンプラリーを達成するため、休日の登城プランを考えています。達成まであと23城となりましたが、北は北海道、南は沖縄まで47都道府県にわたって選定されているため、まだまだ厳しい道のりです。

これまで訪れた中で印象的だった城
備中松山城（岡山県）

知識

今回は①「悪性腫瘍遺伝子検査を算定した場合の「摘要」欄への「記載事項」について」②「機械的歯面清掃処置の算定について」③「初期う蝕早期充填処置の算定について」を掲載します。

事例❶
医科

悪性腫瘍遺伝子検査を算定した場合の「摘要」欄への「記載事項」について

診療報酬明細書
（医科入院外）　令和　1 年　12 月分　県番：　医コ：

1 医科	1 社保	1 単独	2 本外

公負①		公受①	
公負②		公受②	

保険者番号		給付割合	
記号・番号			

区分		特記事項
氏名	1男　3昭 30.10.15 生	
職務上の事由		

保険医療機関の所在地及び名称

傷病名	診療開始日	転帰	診療実日数	
(1) 大腸癌(主) (2) 大腸癌の術後	(1) 令 01.10.10 (2) 令 01.11.14		保険	1 日
			公①	日
			公②	日

11	初診	× 回			
12 再診	再診	74 × 1 回	74		
	外来管理加算	× 回			
	時間外	× 回			
	休日	× 回			
	深夜	× 回			
13	医学管理		400		
14 在宅	往診	回			
	夜間	回			
	深夜・緊急	回			
	在宅患者訪問診療	回			
	その他				
	薬剤				
20 投薬	21 内服薬剤	単位			
	調剤	回			
	22 屯服薬剤	単位			
	23 外用薬剤	単位			
	調剤	回			
	25 処方	回			
	26 麻毒	回			
	27 調基	回			
30 注射	31 皮下筋肉内	回			
	32 静脈内	回			
	33 その他	回			
40 処置	処置	回			
	薬剤				
50 手術 麻酔	手術・麻酔	回			
	薬剤				
60 検査 病理	検査	3 回	4,074		
	薬剤				
70 画像 診断	画像診断	回			
	薬剤				
80 他	その他	× 回			
	薬剤				

(12)	*	外来診療料	74	×	1
(13)	*	悪性腫瘍特異物質治療管理料(その他・2項目以上) CEA精密測定 CA19－9精密測定	400	×	1
(60)	*	検体検査管理加算(1)	40	×	1
	*	尿・糞便等検査判断料	34	×	1
		悪性腫瘍遺伝子検査(2項目)			
	*	BRAF遺伝子検査			
		RAS遺伝子検査	4,000	×	1

※「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」別添1第2章第3部D004-2悪性腫瘍組織検査の(1)のアからキまでに規定するものの中から該当するものを記載すること。

療養の給付	請求	※決定	一部負担金額			
保険	4,548					
公①				※高額療養費　円	※公費負担点数①　点	※公費負担点数②　点
公②						

悪性腫瘍遺伝子検査を算定した場合の「摘要」欄への「記載事項」については、平成30年3月26日付け厚生労働省通知保医発0326第5号「「診療報酬請求書等の記載要領等について」等の一部改正について」（以下、「診療報酬請求書等の記載要領」という。）の別表Ⅰにおいて、次のとおり示されています。

【通知　平成30年3月26日付け厚生労働省通知保医発0326第5号】

別表Ⅰ　診療報酬明細書の「摘要」欄への記載事項等一覧（医科）（抜粋）

項番	区分	診療行為名称等	記載事項	レセプト電算処理システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言
208	D004-2の1	悪性腫瘍組織検査1悪性腫瘍遺伝子検査	「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」別添1第2章第3部D004-2悪性腫瘍組織検査の(1)のアからキまでに規定するものの中から該当するものを記載すること。	820100130	ア　肺癌の治療法選択
				820100131	イ　膵癌の治療法選択
				820100132	ウ　悪性骨軟部組織腫瘍の治療法選択
				820100133	エ　消化管間葉系腫瘍の治療法選択
				820100134	オ　家族性非ポリポージス大腸癌の治療法選択
				820100135	カ　悪性黒色腫の治療法選択
				820100136	キ　大腸癌の治療法選択

【告示　平成30年3月5日付け厚生労働省告示第43号】

別表第一（抜粋）
医科点数表
第2章　特掲診療料
第3部　検査
D004－2　悪性腫瘍組織検査
1　悪性腫瘍遺伝子検査
イ～リ（略）
ヌ　BRAF遺伝子検査　6,520点
ル　RAS遺伝子検査　2,500点
ヲ　（略）

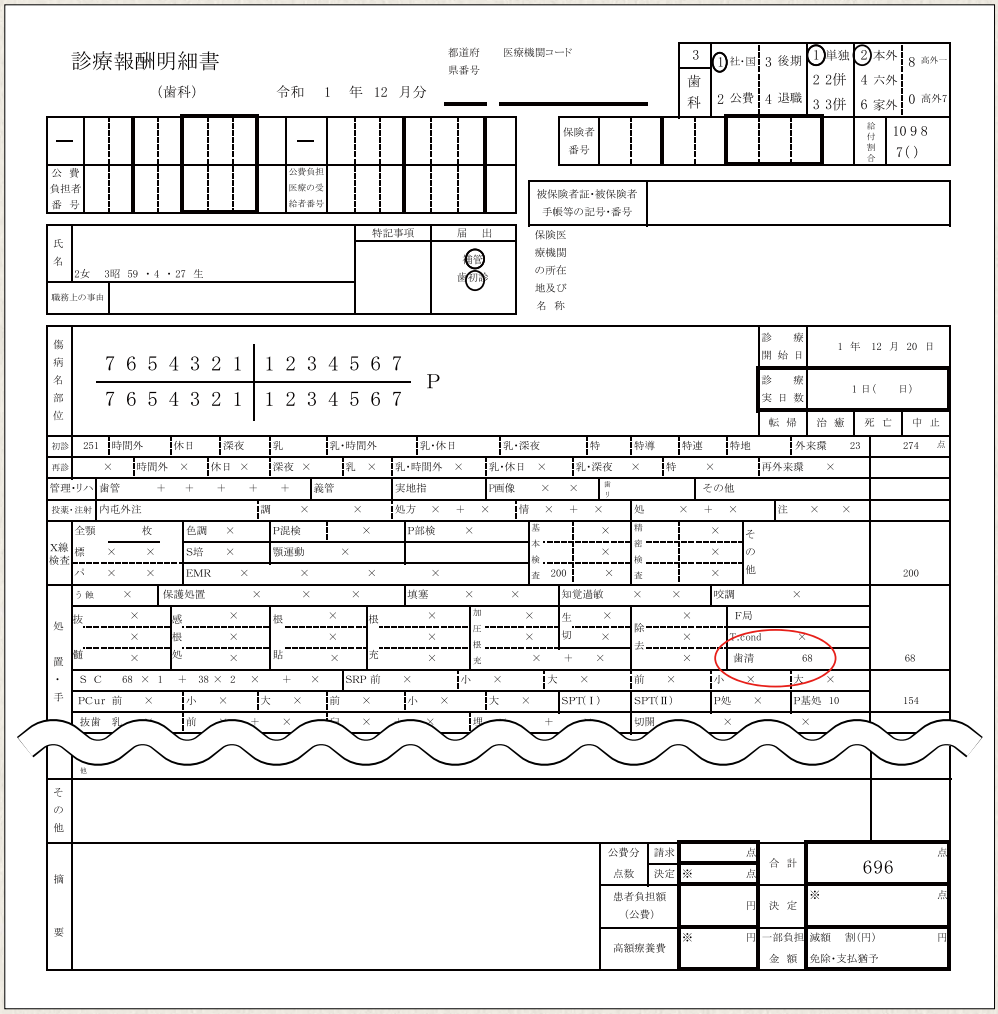
また、悪性腫瘍遺伝子検査の算定要件については、 平成30年3月5日付け厚生労働省通知保医発0305第1号「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」の別添1「医科診療報酬点数表に関する事項」に示されています。

【通知　平成30年3月5日付け厚生労働省通知保医発0305第1号（平成30年7月31日付け厚生労働省通知保医発0731第3号により一部改正）】

別添1（抜粋）
医科診療報酬点数表に関する事項
第2章　特掲診療料
第3部　検査
D004－2　悪性腫瘍組織検査
1　悪性腫瘍遺伝子検査
(1)　「1」の悪性腫瘍遺伝子検査は、（略）、以下の遺伝子検査について、患者1人につき1回に限り算定する。（略）
ア～カ（略）
キ　大腸癌におけるＥＧＦＲ遺伝子検査、Ｋ－ras遺伝子検査、RAS遺伝子検査又はBRAF遺伝子検査
(2)～（略）

本事例については、大腸癌に対して悪性腫瘍遺伝子検査（BRAF遺伝子検査及びRAS遺伝子検査）を算定しています。

大腸癌におけるBRAF遺伝子検査又はRAS遺伝子検査については、「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」（平成30年3月5日付け保医発0305第1号）の別添1第2章第3部D 004-2悪性腫瘍組織検査の(1)のうち「キ　大腸癌におけるEGFR遺伝子検査、Ｋ－ras遺伝子検査、RAS遺伝子検査又はBRAF遺伝子検査」に該当することから、診療報酬請求書等の記載要領の別表Ⅰ〔項番208〕に示されているとおり、「キ」を選択して「摘要」欄に記載することとなりますので、ご留意ください。


診療報酬明細書

（歯科）　令和 1 年 12 月分

都道府県番号　医療機関コード

3 歯科　1 社・国　2 公費　3 後期　4 退職　1 単独　2 2併　3 3併　2 本外　4 六外　6 家外　8 高外一　0 高外7

保険者番号　給付割合 10 9 8 7( )

公費負担者番号　公費負担医療の受給者番号

被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号

氏名　2女 3昭 59・4・27 生　特記事項　届出

職務上の事由　保険医療機関の所在地及び名称

傷病名部位　7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7　P
7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7

診療開始日 1 年 12 月 20 日　診療実日数 1日(日)　転帰 治癒 死亡 中止

初診 251 時間外 休日 深夜 乳 乳・時間外 乳・休日 乳・深夜 特 特導 特連 特地 外来環 23　274 点

再診 × 時間外 × 休日 × 深夜 × 乳 × 乳・時間外 × 乳・休日 × 乳・深夜 × 特 × 再外来環 ×

管理・リハ 歯管 ＋ ＋ ＋ ＋ ＋ 義管 実地指 P画像 × × 薬 その他

投薬・注射 内屯外注 調 × × 処方 × ＋ × 情 × ＋ × 処 × ＋ × 注 × ×

X線検査 全顎 枚 色調 × P混検 × P部検 × 画 × 精 × その他 200
標 × × S培 × 顎運動 × 病 × 密 ×
パ × × EMR × × × × 理 200 検 × 査 ×

処置・手 う蝕 × 保護処置 × × × 填塞 × × 知覚過敏 × × 咬調 ×

抜 × 感 × 根 × 根 × 加圧根 × 生 × 除去 × F局 ×
× 根 × × × × 切 × × Second ×
髄 × 処 × 貼 × 充 × 差 × ＋ × × 歯清 68 68

S C 68 × 1 ＋ 38 × 2 × ＋ × SRP 前 × 小 × 大 × 前 × 小 × 大 × 154

PCur 前 × 小 × 大 × 前 × 小 × 大 × SPT(Ⅰ) SPT(Ⅱ) P処 × P基処 10

抜歯 乳 前 × × × × 縫 ＋ 切開 × ×

その他

摘要

公費分点数 請求 点　決定 ※ 点　患者負担額（公費） 円　高額療養費 ※ 円

合計 696 点　決定 ※ 点　一部負担金額 減額 割(円) 円　免除・支払猶予

機械的歯面清掃処置の算定については、平成30年3月5日付け厚生労働省通知保医発0305第1号「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」において、次のように示されています。

【通知　平成30年3月5日付け厚生労働省通知保医発0305第1号】

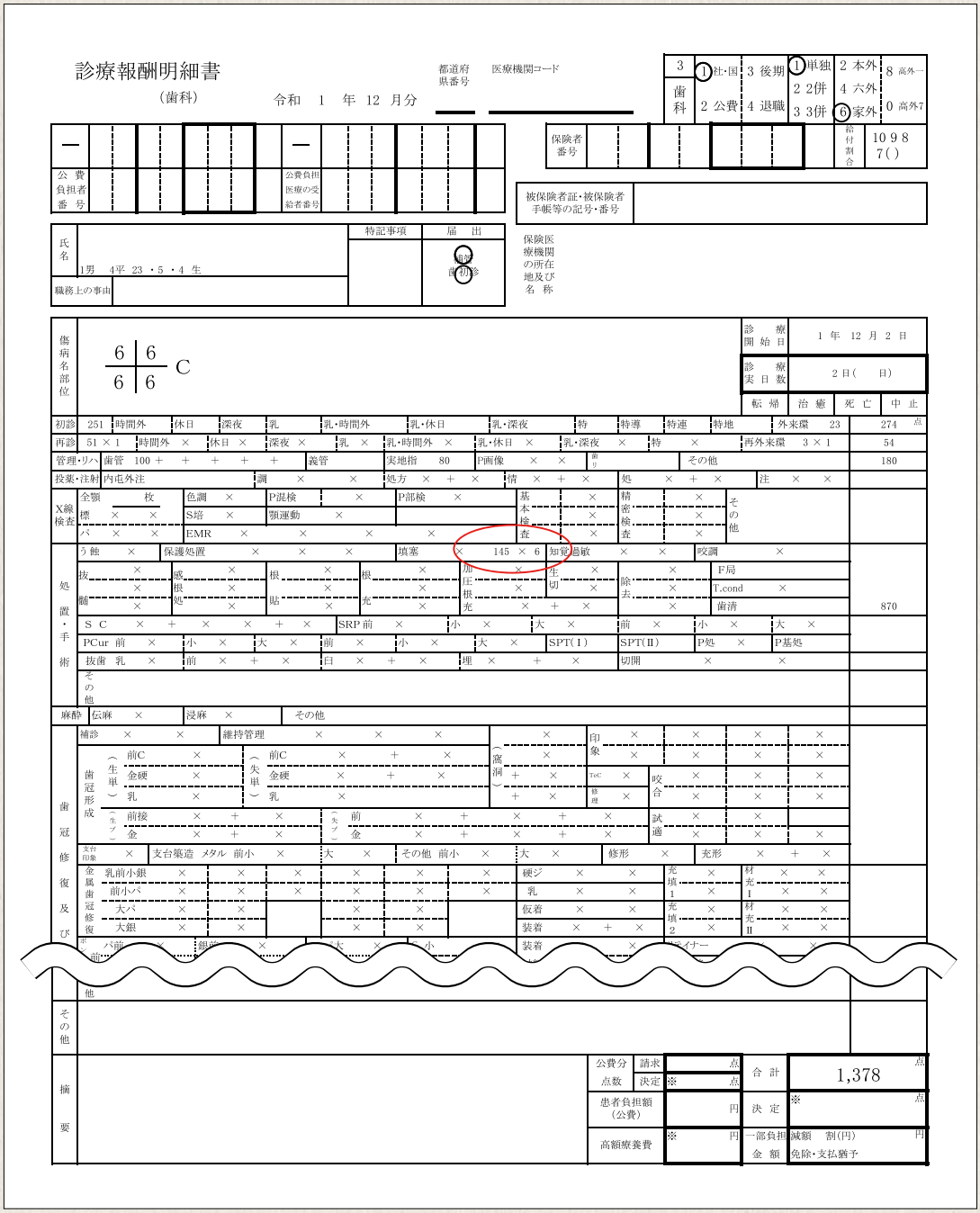
別添2
歯科診療報酬点数表に関する事項
第2章　特掲診療料
第8部　処置
第1節　処置料
I030　機械的歯面清掃処置
(1)　機械的歯面清掃処置とは、歯科疾患に罹患している患者に対し、歯科医師又はその指示を受けた歯科衛生士が、歯科用の切削回転器具及び研磨用ペーストを用いて行う歯垢除去等をいい、区分番号B000-4に掲げる歯科疾患管理料、区分番号B002に掲げる歯科特定疾患療養管理料（当該管理料の「注1」に規定する治療計画に機械的歯面清掃処置を行うに当たって必要な管理計画が含まれている場合に限る。）又は区分番号C001-3に掲げる歯科疾患在宅療養管理料を算定した患者に対して2月に1回に限り算定する。また、区分番号I011-2に掲げる歯周病安定期治療（Ⅰ）、区分番号I011-2-2に掲げる歯周病安定期治療（Ⅱ）又は区分番号B000-4に掲げる歯科疾患管理料の「注10」に規定するエナメル質初期う蝕管理加算を算定した月は算定できない。

本事例については、歯科疾患管理料、歯科特定疾患療養管理料又は歯科疾患在宅療養管理料の算定がなく、機械的歯面清掃処置が算定されています。平成30年3月5日付け保医発0305第1号の通知に、「機械的歯面清掃処置とは、（中略）区分番号B000-4に掲げる歯科疾患管理料、区分番号B002に掲げる歯科特定疾患療養管理料（当該管理料の「注1」に規定する治療計画に機械的歯面清掃処置を行うに当たって必要な管理計画が含まれている場合に限る。）又は区分番号C001-3に掲げる歯科疾患在宅療養管理料を算定した患者に対して2月に1回に限り算定する。」と示されていますので、ご留意ください。

事例❸

歯科

初期う蝕早期充填処置の算定について



診療報酬明細書

（歯科）

令和　1　年　12　月分

都道府県番号　　医療機関コード

| | | |

Q おたずねに答えて A

このＱ＆Ａは支払基金に寄せられた「お問い合わせ」の中から紹介しています。

レセプトにおける入院年月日および診療開始日の元号表記について

医療機関からの質問

Q

支払基金で出力している返戻紙レセプト（※）の「入院年月日」や「診療開始日」の項に元号が表記されているが、なぜ表記するようになったのか。また、紙で作成したレセプトを支払基金に提出する際に元号の記載は必要なのか。

※　返戻紙レセプトとは電子により請求されたレセプトであって、支払基金で出力の上、保険医療機関に返戻する紙レセプトのこと。（以下、「返戻紙レセプト」という。）

A

「平成」と「令和」の元号を区別するため、電子により請求されたレセプトに記録された情報（電子（CSVファイル）データ）を基に元号を表記しています。医療機関から紙により請求されるレセプトに元号の表記を求めるものではありませんが、「平成」と「令和」の区別を明確にする観点から、元号の記載にご協力願います。

保険者等からの質問

Q1

支払基金で出力している返戻紙レセプトや保険者等へ提供されている画像レセプトに元号が表記されているが、電子（CSVファイル）データを修正する必要があるのか。

A1

「平成」と「令和」の元号を区別するため、電子により請求されたレセプトに記録された情報（電子（CSVファイル）データ）を基に元号を表記しています。電子（CSVファイル）データにおける入院年月日及び診療開始日は「ＧＹＹＭＭＤＤ」の数字形式で元号のデータが記録されていますので、電子（CSVファイル）データを修正する必要はありません。

Q2　支払基金で出力している返戻紙レセプトや保険者等へ提供されている画像レセプトに元号が表記されているが、医療機関から紙により請求されるレセプトにもいずれ元号が表記されるようになるのか。

A2　現在のところ、医療機関から紙により請求されるレセプトに元号の表記を求めるものではありません。医療機関から電子により請求されたレセプトのみが対象となります。

Q3　支払基金から電子（CSVファイル）データで受領したレセプトを紙印刷し、再審査請求等を行う際に元号の記載は必要なのか。

A3　支払基金に再審査請求等を行う場合、元号の記載は必要ありません。

〈元号印字のイメージ〉

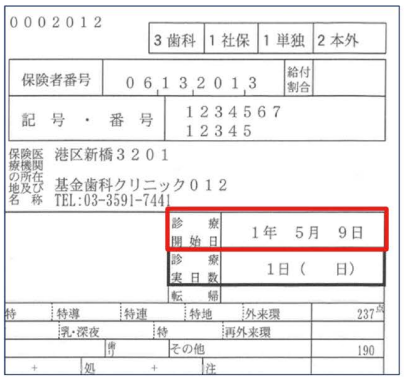
医科入院レセプトの入院年月日欄

変更前

変更後

歯科入院外レセプトの診療開始日欄

変更前



変更後

支払基金における審査状況

令和元年８月審査分の原審査および再審査の状況と、それぞれの時系列推移の概要です。
原審査の査定件数は74万件（対前年増減率▲1.5%）、査定点数は３億3,645万点（同+2.8%）となっています。
一方、保険者からの申出による再審査の査定件数は21万件（同+2.3%）、査定点数は7,191万点（同+0.4%）となっています。
支払基金における審査状況の詳細は、支払基金ホームページ（https://www.ssk.or.jp/）からご覧いただけます。

支払基金　検索

トップページ → 統計情報 → 審査統計

令和元年８月審査分の審査状況（医科歯科計）

●原審査

（件）

処理区分	全管掌			
	件数	請求１万件当たり件数	対前年増減率（%）	
			件数	請求１万件当たり件数
請求	66,034,735	−	7.9	−
査定	739,122	111.9	▲ 1.5	▲ 8.6
単月点検分	512,106	77.6	▲ 3.0	▲ 10.1
突合点検分	118,838	18.0	4.8	▲ 2.8
縦覧点検分	108,178	16.4	▲ 0.6	▲ 7.9

（点）

全管掌			
点数	請求１万点当たり点数	対前年増減率（%）	
		点数	請求１万点当たり点数
127,626,574,658	−	7.7	−
336,445,562	26.4	2.8	▲ 4.6
273,682,306	21.4	3.1	▲ 4.3
33,436,963	2.6	1.4	▲ 5.8
29,326,293	2.3	1.3	▲ 5.9

●再審査

（件）

処理区分		全管掌			
		件数	請求１万件当たり件数	対前年増減率（%）	
				件数	請求１万件当たり件数
保険者	原審どおり	601,348	90.9	▲ 2.6	▲ 5.9
	査定	214,104	32.4	2.3	▲ 1.1
	単月点検分	98,975	15.0	1.8	▲ 1.6
	突合点検分	49,811	7.5	▲ 4.7	▲ 7.9
	縦覧点検分	65,318	9.9	9.4	5.7
	審査返戻	2,856	0.4	▲ 12.4	▲ 15.3
医療機関	原審どおり	14,118	2.1	▲ 13.7	▲ 16.6
	査定	7,901	1.2	▲ 6.9	▲ 10.0
資格返戻等	資格返戻	124,802	18.9	▲ 7.2	▲ 13.9
	事務返戻	12,298	1.9	▲ 25.9	▲ 31.3
	その他	44,372	6.7	▲ 6.5	▲ 13.3

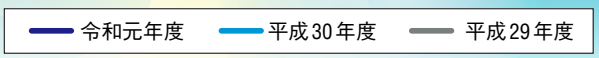
（点）

全管掌			
点数	請求１万点当たり点数	対前年増減率（%）	
		点数	請求１万点当たり点数
−	−	−	−
71,908,155	5.9	0.4	▲ 3.0
34,688,138	2.8	▲ 0.3	▲ 3.7
13,947,675	1.1	▲ 2.8	▲ 6.1
23,272,342	1.9	3.5	▲ 0.0
55,998,630	4.6	▲ 1.7	▲ 5.0
−	−	−	−
▲ 12,108,357	▲ 1.0	▲ 10.1	▲ 13.1
347,060,186	27.2	4.3	▲ 3.2
65,715,335	5.1	▲ 8.3	▲ 14.8
617,418,211	48.4	▲ 4.2	▲ 11.0

※記号の説明　「−」は掲げる計数がないもの、「▲」は負数のもの

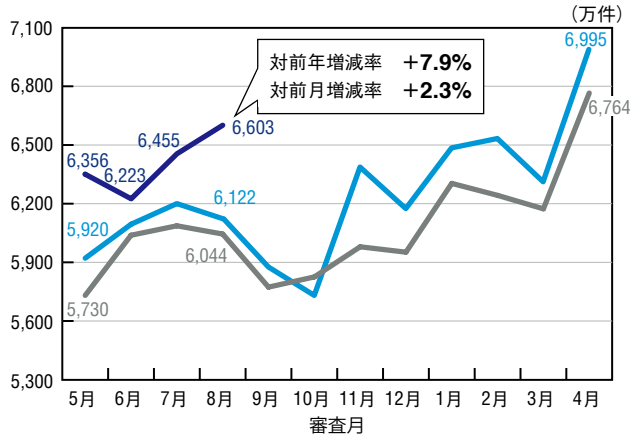
用語の説明

請　　求	医療機関から請求があったレセプトのうち、保険者等へ請求したもの
原 審 査	医療機関から請求があったレセプトに対する審査
再 審 査	原審査後のレセプトに、保険者又は医療機関が再度の審査を申し出たものに対する審査
査　　定	
原審査	原審査において査定したもの
再審査	再審査の結果、診療内容について保険者又は医療機関からの申出により査定したもの
単月点検	明細書１件単位の審査
突合点検	医科・歯科レセプトと調剤レセプトを照合した審査 （医科・歯科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数・点数を含む）
縦覧点検	複数月単位の審査（入院レセプトと外来レセプトを照合した審査＝入外点検を含む）
資格返戻	保険者から受給資格がないとの申出があり、医療機関に返戻照会したもの
事務返戻	保険者からの申出のうち、事務内容について医療機関に返戻照会したもの
そ の 他	医療機関からの取り下げ依頼等によるもの
請求1万件（点）当たり件数（点数）	
原審査	原審査請求件数（点数）に対する原審査査定件数（点数）のもの
再審査	４～６か月前平均原審査請求件数（点数）に対する再審査査定件数（点数）のもの

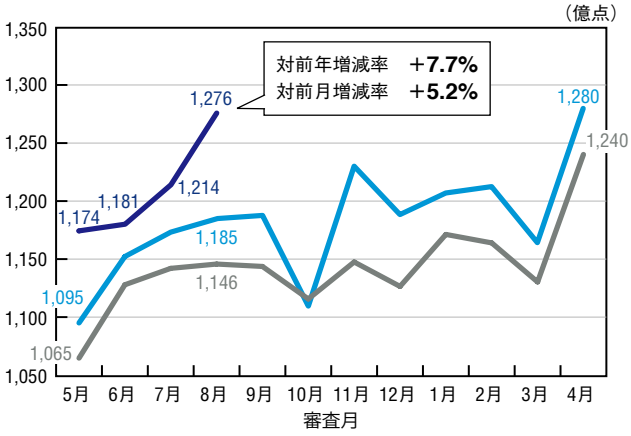


原審査請求件数・点数の推移（医科歯科計）

請求件数

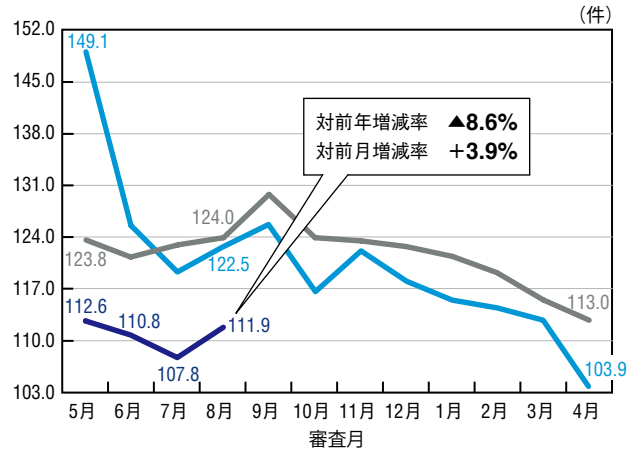


請求点数

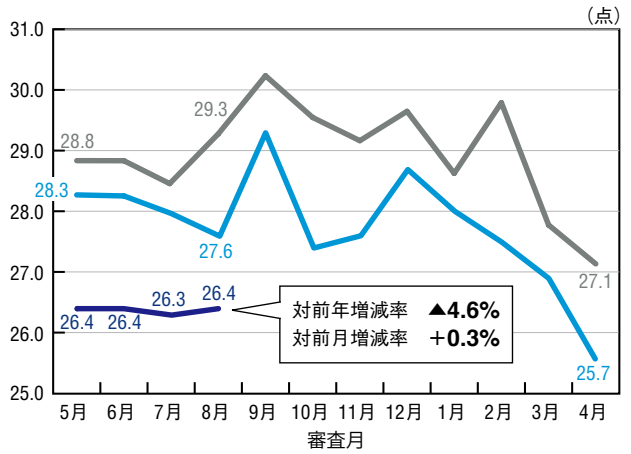


原審査査定件数・点数の推移（医科歯科計）

請求1万件当たり原審査査定件数

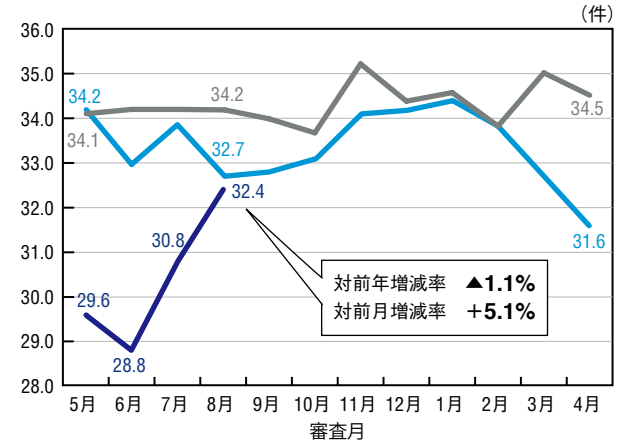


請求1万点当たり原審査査定点数

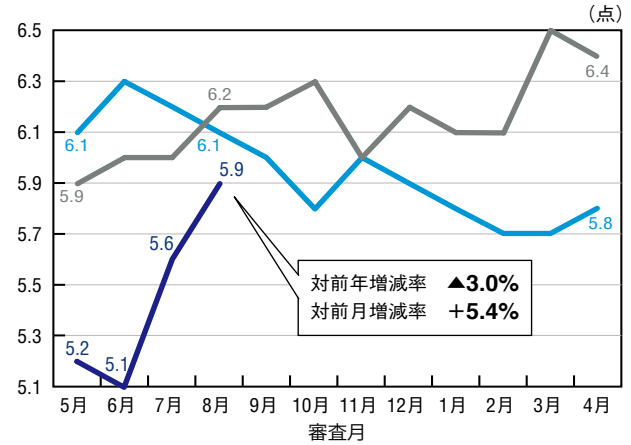


再審査査定（保険者）件数・点数の推移（医科歯科計）

請求1万件当たり再審査査定件数



請求1万点当たり再審査査定点数



診療報酬等確定状況

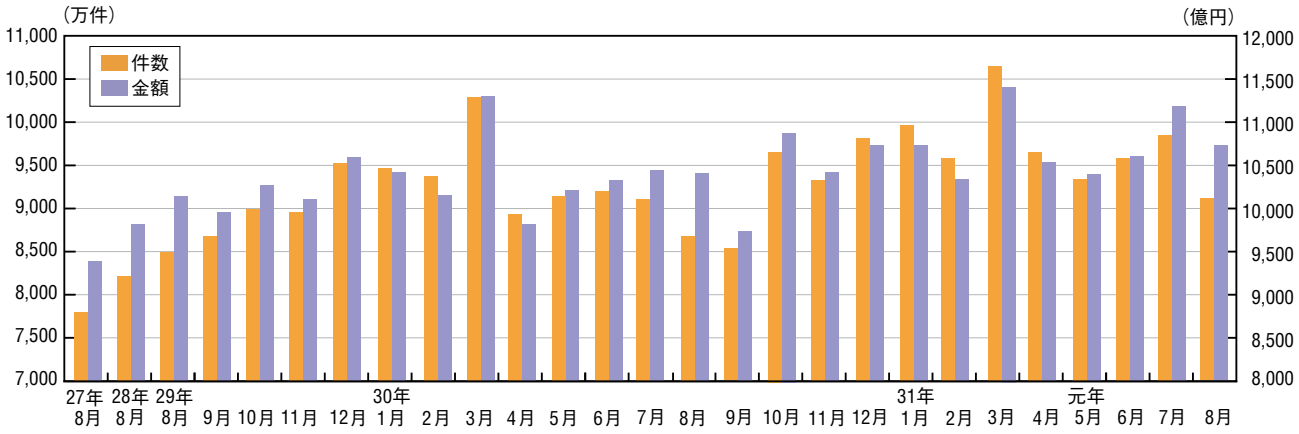
医療費の動向

確定件数および金額の状況

令和元年８月診療分の確定件数は、総計で9,123万件（前年同月比5.1%増）です。そのうち、医療保険合計は7,391万件（同4.1%増）です。

確定金額は、総計で１兆741億円（同3.2%増）です。そのうち、医療保険合計は8,534億円（同3.7%増）です。

診療報酬等確定件数・金額の月別推移



件数（令和元年８月診療分）

種別／管掌別	合計			医科		歯科		調剤		食事・生活療養費		訪問	
	件数	前月比	前年同月比	件数	前年同月比	件数	前年同月比	件数	前年同月比	件数	前年同月比	件数	前年同月比
	千件	%	%	千件	%	千件	%	千件	%	千件	%	千件	%
協会けんぽ	38,418	93.3	105.8	20,461	105.1	5,606	106.6	12,325	106.7	318	100.9	26	116.7
船員保険	109	93.4	100.0	58	99.5	15	100.9	36	100.5	1	100.3	0	100.0
共済組合	8,306	95.3	103.3	4,456	102.5	1,268	104.0	2,577	104.3	62	97.6	5	113.2
健保組合	27,078	92.3	102.1	14,297	101.3	4,170	102.5	8,593	103.0	188	96.8	18	113.6
医療保険合計	73,912	93.2	104.1	39,273	103.4	11,058	104.7	23,531	105.1	570	99.1	50	115.2
各法合計	17,320	90.1	109.6	9,167	108.9	1,834	113.9	6,220	109.2	185	98.4	100	117.3
総計	91,232	92.6	105.1	48,440	104.4	12,892	105.9	29,751	105.9	754	98.9	149	116.6

（注1）合計欄は、食事・生活療養費を除く件数とその対比である。
（注2）千件未満四捨五入のため、合計および総計が一致しない場合がある。

金額（令和元年８月診療分）

種別／管掌別	合計			医科		歯科		調剤		食事・生活療養費		訪問	
	金額	前月比	前年同月比	金額	前年同月比	金額	前年同月比	金額	前年同月比	金額	前年同月比	金額	前年同月比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
協会けんぽ	470,986	95.1	105.3	336,059	104.4	46,228	104.1	85,624	109.9	1,658	100.2	1,417	114.3
船員保険	1,574	91.6	100.8	1,149	101.4	131	96.2	281	100.9	10	97.5	3	97.7
共済組合	88,156	99.8	102.5	61,902	101.2	9,873	102.9	15,851	107.7	260	95.3	270	109.7
健保組合	292,680	95.5	101.6	204,132	100.4	33,013	101.6	53,827	106.6	818	96.2	890	109.5
医療保険合計	853,396	95.7	103.7	603,242	102.6	89,245	103.0	155,584	108.5	2,745	98.5	2,580	112.1
各法合計	220,695	96.8	101.3	160,291	100.8	9,000	104.0	39,979	101.4	6,223	98.9	5,202	116.9
総計	1,074,090	95.9	103.2	763,532	102.3	98,244	103.1	195,563	107.0	8,968	98.7	7,783	115.3

（注1）数値は、突合点検による原審査結果を反映したものである。
（注2）百万円未満四捨五入のため、合計および総計が一致しない場合がある。

診療報酬等確定件数・金額の詳細情報については、支払基金ホームページからご覧いただけます。
（支払基金ホームページ　https://www.ssk.or.jp/→統計情報→確定状況）

診療諸率の状況

図1-1　医科1日当たり点数

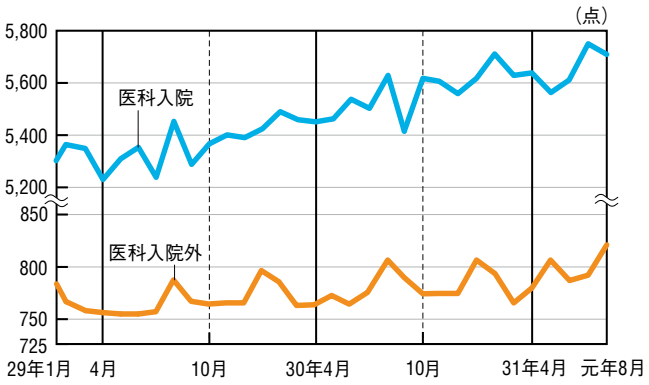


図1-2　医科1日当たり点数の伸び率(前年同月比)

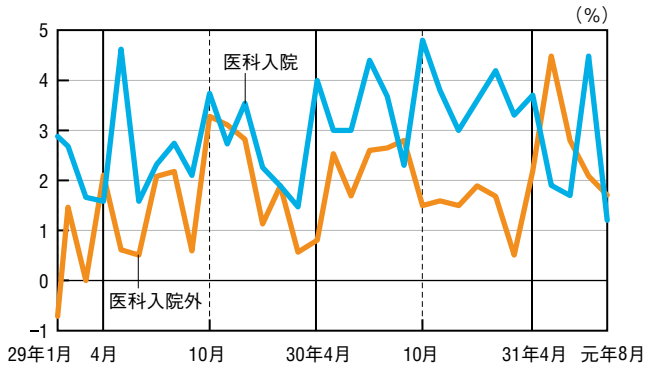


図2-1　医科1件当たり点数

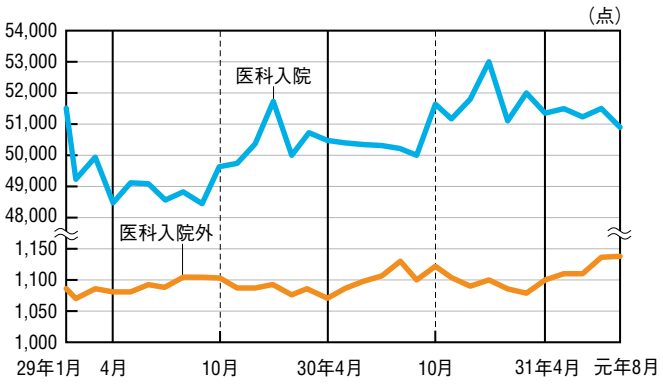


図2-2　医科1件当たり点数の伸び率(前年同月比)

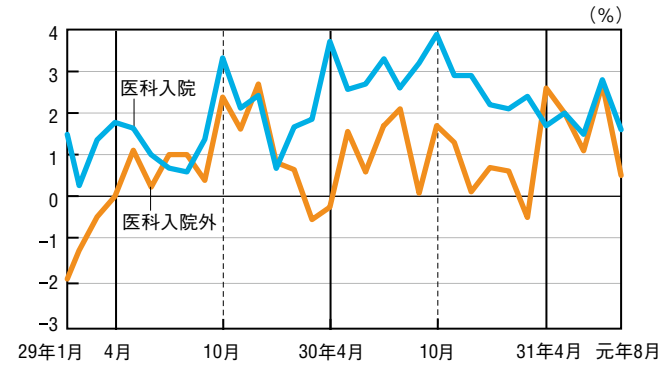


図3-1　歯科入院外1件(日)当たり点数

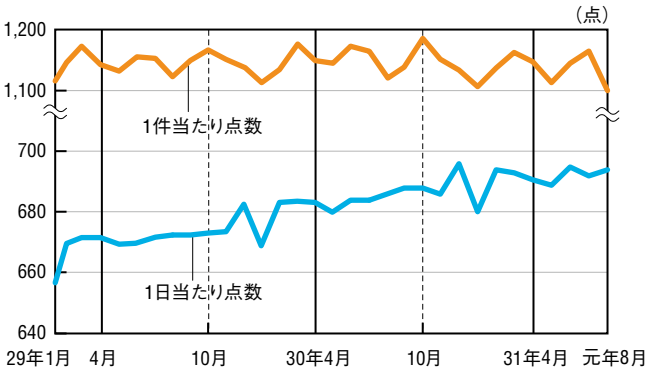


図3-2　歯科入院外1件(日)当たり点数の伸び率(前年同月比)

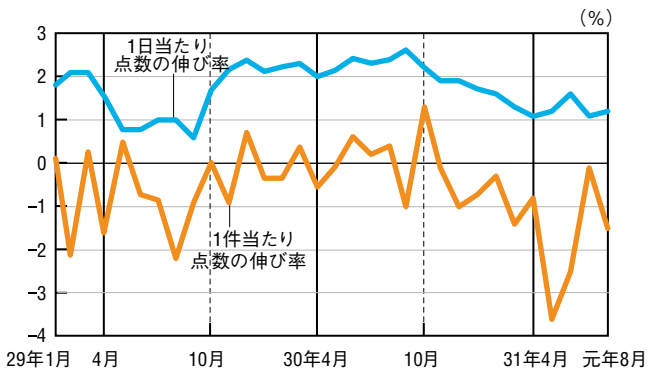


図4-1　調剤1件(回)当たり点数

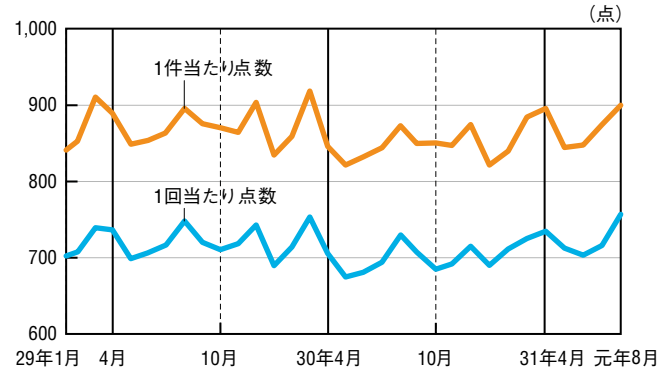
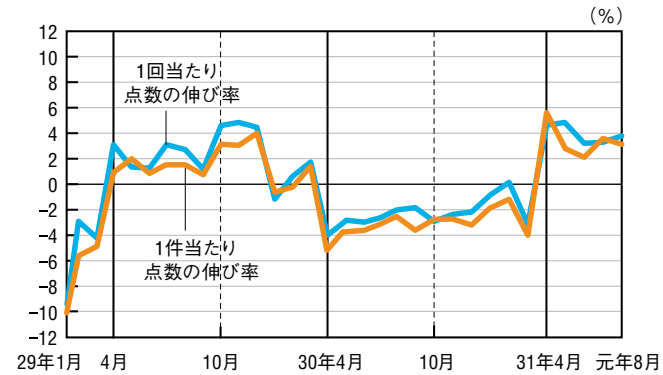


図4-2　調剤1件(回)当たり点数の伸び率(前年同月比)



支払基金が受託している
医療費助成に係る事業内容の更新

当月においては事業内容の更新はありません。

なお、令和元年12月現在で支払基金が受託している医療費助成事業のうち、県外受診分について以下に掲載します。

また、支払基金ホームページでは医療費助成事業の受託状況等を掲載しております。

左の2次元バーコードから支払基金のホームページにおいて医療費助成事業について掲載しているページをご覧いただくことができます。

また、次の手順でも同じページをご覧いただけます。

支払基金　検索　https://www.ssk.or.jp/

事業内容 → 医療費助成事業関係業務 → 支払基金が受託している医療費助成事業

支払基金が受託している県外受診分（令和元年 12 月現在）

都道府県	契約市町村	対象事業名	対象医療機関等	受託開始年月
宮崎県	諸塚村	子ども	熊本県の対象保険医療機関及び保険薬局	平成 25 年 4 月診療分
	椎葉村			
	高千穂町			
	日之影町			
	五ヶ瀬町			
福島県	乳幼児医療費助成事業等の審査支払事務を受託している 38 市町村	子ども	全国の保険医療機関及び保険薬局	平成 26 年 3 月診療分
福岡県	豊前市	子ども・重度障害者・ひとり親家庭等	大分県中津市の保険医療機関及び保険薬局	平成 28 年 2 月診療分
	吉富町	子ども・重度障害者・ひとり親家庭等		
	上毛町	乳幼児・こども・重度障害者・ひとり親家庭等		
	築上町	子ども・重度障害者・ひとり親家庭等		
	東峰村	子ども・重度障害者・ひとり親家庭等	大分県日田市の保険医療機関及び保険薬局	平成 29 年 10 月診療分
大阪府	四條畷市	子ども・ひとり親家庭医療・重度障がい者医療・老人医療	奈良県内（主に奈良市と生駒市）の対象保険医療機関及び保険薬局	平成 29 年 4 月診療分
熊本県	荒尾市	子ども	福岡県大牟田市の保険医療機関	平成 30 年 10 月診療分
三重県	紀宝町	子ども・障がい者・一人親家庭等	和歌山県新宮市の医療機関等（訪問看護ステーションは除く）	令和元年 9 月診療分

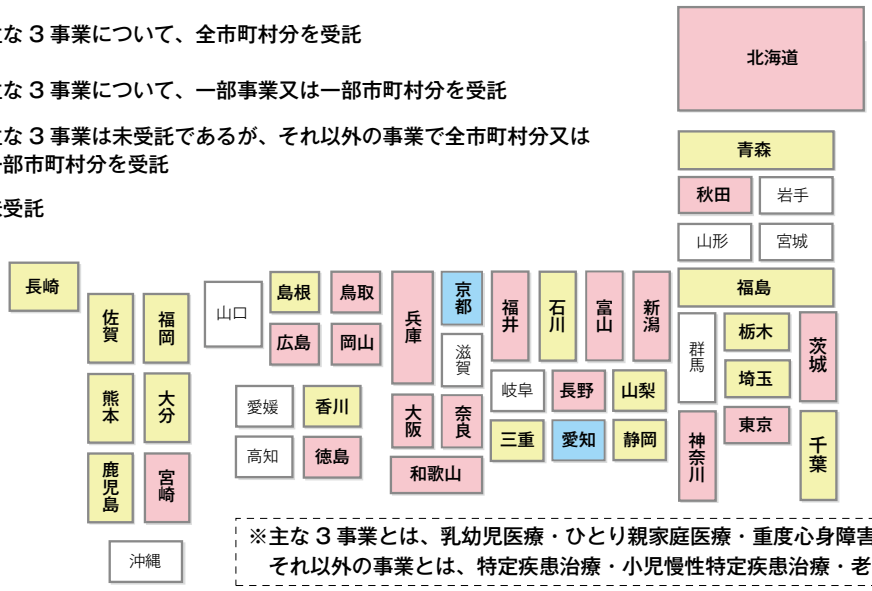
医療費助成事業に係る審査支払業務の受託状況（令和元年 12 月現在）

主な３事業について、全市町村分を受託

主な３事業について、一部事業又は一部市町村分を受託

主な３事業は未受託であるが、それ以外の事業で全市町村分又は一部市町村分を受託

未受託



※主な３事業とは、乳幼児医療・ひとり親家庭医療・重度心身障害者医療
それ以外の事業とは、特定疾患治療・小児慢性特定疾患治療・老人医療など

information

理事会開催状況

10月理事会は28日に開催され、議題は次のとおりでした。

議　題

1　議事

公益代表監事の選任（案）

2　報告事項

（1）　基金関係功績者に対する厚生労働大臣表彰

（2）　支部総合監査結果報告（令和元年度上半期）

3　定例報告

（1）　令和元年8月審査分の審査状況

（2）　令和元年10月審査分の特別審査委員会取扱状況

（3）　令和元年9月理事会議事録の公表

プレスリリース発信状況

10月　1日　令和元年7月診療分の件数が前年同月比で8.2%増加　～管掌別では協会けんぽが増加～

10月18日　支払基金関係功績者86名が厚生労働大臣から表彰を受ける

10月28日　10月定例記者会見を開催

支払基金ホームページ（https://www.ssk.or.jp/）新着状況（抜粋）

10月　1日　支部情報（各支部ページ）において「お知らせ」「診療報酬確定状況」「管掌別診療報酬等確定状況」を更新

統計情報に確定状況及び収納状況（令和元年7月診療分）を追加

統計月報（令和元年7月診療分）を掲載

10月　7日　平成30年度診療報酬改定関係通知を掲載

令和元年度診療報酬改定関係通知を掲載

保険者の異動について（2019年9月分）を掲載

医科電子点数表テーブル及び歯科電子点数表テーブルを更新

基本マスター（医科診療行為）を更新

10月11日　平成30年度診療報酬改定関係通知を掲載

令和元年度診療報酬改定関係通知を掲載

基本マスター（特定器材）を更新

10月15日　基本マスター（医薬品）を更新

令和元年10月全国基金審査委員長・支部長会議を開催

10月18日　特定器材コードリストを更新

令和2年度診療報酬改定時に予定している医科診療行為マスターの変更情報を掲載

10月21日　月刊基金「令和元年10月号」を掲載

10月29日　平成30年度診療報酬改定関係通知を掲載

令和元年度診療報酬改定関係通知を掲載

再審査相談窓口一覧を更新